
















特に好調 +30	好 調 +15	まあまあ 0	やや不振 -15	不 振 -30	きわめて不振

部 会	7~9月 (実績)	10~12月 (見通し)	概 況
寝 装 リビング			「加工量が週によって変動があり、仕事のない週とある週の差が大きい」「相変わらず少量の見本が多い。生産量をギリギリに抑えるため、せかされる」「繁忙期であるが期待できず」「売上が減少し、加工単価や仕入れ価格の変動はないため利益を圧迫している」との声あり。
織 維 ファッション			全般的に前の動きが鈍く、常にクイック要望が多い様子。「需要の停滞、製品(加工)単価の低下・上昇難」「生産設備の不足・老朽化」「製品ニーズの変化への対応」が課題として挙げられている。3G, 5G 等の厚めの商品の受注が多く、10G, 12G 等薄めの商品が不調。泉州産地は7G 等が多いので受注が弱い。又、先行き不透明、為替の変動が気がかりとの声あり。
工 業			「業界全体としては引き続き元気なし。ただ一部にはかなり元気あり」「メーカーもユーザーを取り込んで販売競争が激化している」との声あり。先行きとしては、「11月より好転の兆しあり」「若干でも好転するのは今年度末になるだろう」とのこと。
建 設			「建設業法の取締りが厳しい」「新築よりリフォームの受注が多い。時代の流れか」「値下げ要求が強く、収益が悪化」「合い見積もりが多く、安い業者に流れていく」「時期によって仕事量が偏っており、繁忙、閑散の差が激しい」との声あり。従業員の確保難や下請け業者の確保難が課題として挙げられている。
運輸倉庫			「昨年に比べて売上・収益は伸びてはいるが、円高等を為替も不安定で景気の先行きが読めない」「運送部門は売上の減少が止まらない。土木建築物、鉄鋼の減少が原因」「経費は新車への代替で増加し、最悪のパターンになっている」「景気の低迷による物流の減少や運賃低下などが続く中、経営状態は厳しく、倒産する業者が増えている」との声あり。
金融理財			「空室はあるが、最近は問合せもない」「デフレの影響を受け収益悪化」「足腰の弱い会社や企業努力を怠っていた会社はつらいと思う」「高齢化に伴い、ニーズが豊富にある。旧態に依存することなく高齢者に届く努力をと常に考えている」「2重課税に関する質問が多く、その説明に時間を費やしている」との声あり。
一般商業			「今年より来年が更に悪い」「タバコ値上げにより9月末の売上が一時的にアップした」「相変わらずの低価格化に対抗できる策を見出すことが、中小企業には必要」「ディスカウント商品のみが動いている」「円高の影響が大きく、全体として悪い」「高価格商品の売上が低迷している」との声あり。
サービ ス業			「時間によっては一時忙しい時もある」「顧客層の高齢化が進んでいるため、高齢者用メニューが必要」「過去最低の売上高で推移している」「おかげさまでなんとか例年並みを維持している」「低位で安定しているが、ユーザー年齢の高齢化が進み、先行きは不安」「不況の波のどん底で未だに売上増加が見込めず」との声あり。